

日本健康心理学会メールマガジン No.8



2013年3月21日 第8号

Contents

- 1) 学会からのお知らせ
- 2) 学会研究部会の紹介 その2
- 3) 健康心理学コラムvol.5 早稲田大学人間科学学術院 竹中晃二先生

1) 学会からのお知らせ

<http://jahp.world.coccan.jp/jahp/index.html>

■心理職の国家資格化の動向

3/15に、日本心理学諸学会連合主催の公開シンポジウム「心理職の国家資格の展望と課題」

一医療・保健、福祉、教育・発達、司法・矯正、産業等の汎用的資格、

“scientist-practitioner”モデル、および心理職間の連携の意義一が開催されました。

学会HP (<http://jahp.wdc-jp.com/>) 委員会報告(認定・研修委員会)

に報告記事を掲載しました。

ぜひ、ご確認ください。

■第5回アジア健康心理学学会議のご案内(アブストラクトの提出は4/30まで)(2013.2.25)

<http://www.achp2013.org/html/index.html#tab10001>

■第26回大会のHPが更新されました(参加・発表等申込3/11~5/10)

<http://jahp.wdc-jp.com/conf/26th/index.html>

■委員会ページが更新されました

・国際委員会(第5回アジア健康心理学学会の情報および若手発表者への助成について)

<http://jahp-international.blogspot.jp/>

・研究推進委員会

(子どものレジリエンス研究部会開催報告、禁煙研究部会キックオフミーティング: 3/19@大阪人間科学大学 開催のお知らせ)

<http://jahp-research.blogspot.jp/>

2) 学会研究部会の紹介 その2

2012年秋、研究推進委員会の呼びかけに基づき申請のあった研究部会について、

13の研究部会の設立が認められ、このうち6の研究部会については、研究部会が行う研究集会等への補助金の助成が行われることになりました。

メールマガジンにおいて、各研究部会の内容のご紹介をいたしております。

4つの研究部会についてはすでにご紹介した通りです。

今回は、2つの研究部会についてご紹介いたします。

なお正式な部会名はそれぞれ、「(社)日本健康心理学会**研究部会」となります。

■児童虐待防止研究部会(代表 桜美林大学 宮村りさ子)
児童虐待の減少や防止のための虐待認知や対処行動を明らかにし、ガイドラインやプログラムの作成を目的とします。
心理学や社会福祉等様々な領域を専門とする研究者や臨床家によって構成されていることが特徴です。

■子どものレジリエンス研究部会(代表 東北福祉大学 西野美佐子)

本研究部会の活動目的は、わが国の子ども達の心身のバランスの良い健康増進について、子どものレジリエンスの視点から包括的に研究し、レジリエンス向上に寄与する活動について紹介していくことです。さらにその活動を子ども達の精神的健康に結び付けて実践的に取り組んで発信していきたいです。

3) 健康心理学コラムvol.5「被災地におけるメンタルヘルス・プロモーション」(早稲田大学人間科学学術院 竹中晃二先生)

震災発生後2年が過ぎた被災地では、緊急時に必要とされていた「こころ」の問題についての治療や処置から、精神的な回復力(resilience)の強化、また将来への不安など、今後も復旧・復興の過程で発生するかもしれないメンタルヘルス問題の予防措置の在り方に焦点が移っています。

しかし、従来から我が国で行われてきたメンタルヘルス対策は対症療法が中心であり、予防措置に関する具体的内容やそのプロモーションが十分に行われているとは言えません。私たちは、被災地における子どものメンタルヘルス対策に、予防のプロモーション、つまりメンタルヘルス・プロモーションとして「こころのABC活動」と名付けた活動を始めました。

A: Actは、趣味を行う、友人・家族との関わりを深める、積極的にからだを動かす；
B: Belongは、サークルやグループに所属する；
C: Challengeは、小さなことに挑戦したり、新しいことを始める、人の役に立つ活動を行う、です。

要は、禁煙や運動の推奨のようなフィジカルヘルス・プロモーションが行っているように、対症療法とは別の観点で、メンタルヘルスを良好に保つためにどのような行動を行っていけばよいかを示すプロモーション活動が必要だということです。

この活動のPVはYoutubeでご覧になれますし

[本編] <http://www.youtube.com/watch?v=fjknz6MhgGY&feature=plcp>

[解説編] <http://www.youtube.com/watch?v=E7QCdjeVln&feature=plcp>

私たちの研究室のホームページ(<http://takenaka-waseda.jp/>)でも紹介しています。

また、日本健康心理学会では、メンタルヘルス・プロモーション研究部会(代表: 上地広昭先生)が発足し、今後、様々な試みを行おうとしています。興味ある方はぜひ部会に参加ください。

日本健康心理学会広報・ニューズレター委員会
<http://jahp-public.blogspot.jp/>

メールマガジンの配信停止、アドレス変更については下記アドレスまで。日本健康心理学会事務局 <jahp-post@bunken.co.jp>